

川越ロータリークラブ 会報

No.35



2026年3月31日 第 3563回お花見夜間例会 会場：氷川会館

会員数：99名 出席者：49名

プログラム

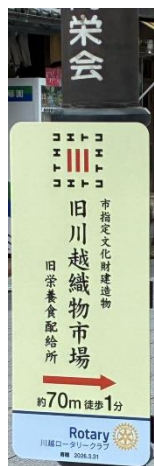
点鐘（18：00）／ロータリーソング（第4例会：R-O-T-A-R-Y）／ビジター・お客様紹介／会長の時間／幹事報告／委員長報告／ニコニコボックス／出席報告／卓話／点鐘（18：30）〈司会：山崎SAA〉

会長の時間

2025-26年度 会長 吉澤 徳安



本日、川越市文化創造インキュベーション施設（コエトコ）に、川越ロータリークラブが寄贈した看板の除幕式に行っていました。八木奉仕プロジェクト統括委員長をはじめ、川越ロータリークラブからは10名強の会員が参加しました。川越市からは森田市長をはじめ宮本副市長などが参加されました。看板はモダンで若者受けするとてもいい物でした。



本日はお花見例会に因んで、古今和歌集より桜の和歌を紹介します。

私が中学生になった時、「としごとに・さくや吉野の櫻花・樹を割りてみよ・そのありかを」という和歌を本で読み、この歌を知って以来50年近く春の季節になると思い出す歌です。一説には一休禅師が作ったと言われており、毎年吉野の桜の花は咲くだけでなく、樹を割ってみてもそのありかは分からないという仏教的な花を詠んだものです。この和歌は良く覚えていたのですが、これだけでは坊さん臭いと言われますので、今回は古今和歌集から春にちなんだ4つの和歌を選びました。

☆ももちどり・さへずる春は物ごとに・あらたまれども・我ぞふりゆく（詠み人知らず）

意味：たくさんの種類の鳥がさえずるこの春は、一切のものが新しくなってゆくだけけれども、私だけは年をとってゆく。

☆今年より・春知りそむる櫻花・散るといふことは・ならはざらん（紀貫之）

意味：今年から初めて春を知るようになった新しい桜の花は、ほかの桜のように「散る」と言う事が癖にならないようになってほしい。

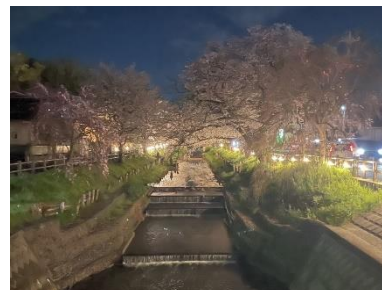
☆世の中に・絶えて桜のなかりせば・春の心は・のどけからまし（在原業平）

意味：この世の中に桜なんてなければよいのに。桜があると「もうすぐ咲くかしら」、「もうすぐ散るのではなからうか」などど、あれこれ気を揉む。「なければ気が楽だ」と、桜を愛する気持ちを逆説的に表現したもの。

☆色も香も・同じ昔にさくらめど・年ふる人ぞ・改まりける（紀友則）

意味：散る桜さへも昔とかわらずに咲くのに、桜の木の下人間は、昔のままというわけにはいかないですね。

日本人は理屈で物事を考えるのではなく、情に



訴える説得力を二千年間育んできたのかなと、本日の桜に因んでお話をしてみました。

幹事報告

2025-26年度幹事 高橋 哲彦

4月8日、東京ロータリークラブにメイキャップを予定。10人までの登録をしますが、現在9名の



参加予定ですので、参加希望の方は本日お声がけください。

委員長報告

次週卓話：プログラム委員会

岩堀会員紹介、オペラ歌手山口智孝さん

ニコニコボックス

●親睦委員会の皆様、本日は素晴らしいお花見例会の段取りありがとうございます。桜・落語・食事楽しみにしております。<会長、幹事>

●高原会員、長瀬会員川越ロータリークラブでの活躍御苦労様でした。新天地での益々の御活躍を祈っています。<西澤、藤井、小林（勇）、山田（禎）、鬼頭、山田（和）、鈴木（健）、菅田、川野邊、佐藤>

●約2年半歴史と伝統の川越ロータリーの皆様大変お世話になりました。今後益々のご発展とご健勝を祈念いたします。<高原>

●1年弱の短い間でしたがお世話になりました。川越のこと、川越ロータリークラブのことは決して忘れません！<長瀬>

●親睦委員会の皆様、ご苦労様です。今年のお花見例会は桜の満開にベストタイミングでした。綺麗な桜を見られて良かったです。<神谷、川野邊、山田（和）、荻原、相原、八木、山崎（共）、小橋、近藤、野溝、西川、齊藤（智）、栗原、中野（文）、住谷、戸口、和田、小川、馬場（常）、小高、片山、山田（哲）、水村、石井、藤井、小林（勇）、山田（禎）、藤倉>

●氷川の桜お見事！楽しい会になりそうです。<西澤>

●本日はお花見例会のご参加ありがとうございます。満開の桜と落語をお楽しみください！<津田、鈴木（崇）、宮下>

●この度、弊社川木建設新社屋が完成しましたが、借入も立派に完成しました。まさに「借金コンクリート」です。<鈴木（健）>

合計53,000円

《退会挨拶》

高原央明会員

4月1日より、執行役員地域ビジネス部兼県庁支店担当に人事異動となりました。2年半の短い期間でしたが、その間に、元々川越ロータリー



クラブの例会場としてお使いいただいていた旧川越支店がコエドテラスとなったり、早朝に氷川神社での移動例会で境内の清掃活動をしたり、なによりもみなさまと一緒に地区大会を無事に成し遂げられたのが熱い思い出となりました。今日の満開の桜は胸に刻まれ、これから桜を見るたびにこの光景が思い出されると思います。

長瀬憲会員

4月1日より、公共金融法人部長に人事異動となりました。昨年7月に入会したばかりでしたが、川越の拠点と所沢・志木の拠点の統合に伴い異動となりました。短い間にも、勉強会への参加や会長の時間、卓話などによりロータリークラブの歴史や目指すべき方向性を学び、経済人として社会に良いものをもたらしていく素敵な団体であることに大変感銘を受けました。私も11月の地区大会では、ひとつのものをみんなで共に成し遂げることが出来た一番の思い出となりました。川越の街も大好きになりましたので、引続き色々な形で関わっていきたいと思います。



閉会点鐘



懇親会 司会：鈴木（崇）委員

挨拶：小林（勇）クラブ管理・運営統括委員長
落語：三遊亭遊喜

「長屋の花見」

乾杯：山田（禎）会員



会食

中締め 野溝会長エレクト

♪手に手つないで

